

「ねりま接続期プログラム」の内容や要領・指針の改訂等をふまえ、今回、家庭教育の観点から、保護者に対しより具体的な働きかけになるよう、文言や掲載内容の見直しを行う。

保護者向け冊子「もうすぐ1年生」の見直しについて

~~お話を聞いてみましょう!~~

ご家庭で心がけていただきたいこと（幼児期に大切なこと）

【追加項目】衣類の着脱や整理整頓、話を聞くなどの自立行動が望まれます。

おはなし
タイム

~~なにをしておそんだのかな?
きょうあったことなどをおはなししまし~~

参考資料1
「各園からの質問に対する小学校の回答」より

お子さんが話したくなるような雰囲気づくりを。
1日の出来事などをゆっくり聞いてあげましょう。

自分の話をしっかりと聞いてもらった喜びが、また話したいという思いを育てます。夕食や入浴時などにお子さんとゆったりしたひと時が過ごせるとよいですね。

保護者向け冊子のため、全体を保護者に向けた表現にする。

おてつだい

ちやわんをならべるなど
おてつだいをしましょう。

ありがとう

保護者の皆様へ

できることが増えるとやりたい気持ちも旺盛になります。最初からできなくても、お子さんが自分からやりたいがお手伝いを任せて、最後まで見届けましょう。役に立っているという思いはとて素晴らしいものです。大いにほめて、自信をもたせましょう。

~~小学校入学に向けてお子さんの「大とかかわる力」や「自分で考え行動する力」を育てため、
日頃の生活の中で一緒に楽しく取り組んでみましょう。~~

小学校入学に向けて幼児期に大切な「基本的な生活習慣」「人との関わり」「学びの芽生え」を育てため、日ごろの生活の中で一緒に楽しく取り組んでみましょう。

「ねりま接続期プログラム」P.12~15より

よみきかせ

えほんなどを
よんでもらいましょう。

保護者の皆様へ

一人で読むこと、読んでもらうことは意味が違います。ひざの上のぬくもりなど、体を通して感じたことも話の内容と一緒に心に残るでしょう。たくさん話に耽れて心を豊かにすることは小学校以降の学びの基礎や意欲につながります。



「見通しをもって生活できるように、時間を意識して行動することは大事です。」

と入れたらどうだろうか

保護者の皆様へ

お子さんの思いを聞きながら予定が立てられるとよいですね。
~~自分で決めたことは意欲をもって行えることが多いです。~~



お子さんの興味や関心を広げたり、意欲を高めていったりしましょう。

もくひょうに
ちょうせん

~~もくひょうを
きめてちょうせんしましょう。~~

保護者の皆様へ

できなかったことができるようになることは、小さなことでも大きな自信につながります。お家の方もちょっとしたコツを伝えられるよい機会になります。



また、親子で体を動かして遊ぶことや、身近な自然に触れることも重要です。

学びのつながり

小学校の連携～

現在：就学前児童と小学生の交流場面が中心の写真

変更：子どもたちの学んでいるところ、小学校との接続を意識した写真に（「10の姿」と照らして）

遊びの交流



公園で一緒に遊んでよ！

行事での交流



小学生が歌のお祭りに招待してくれたよ！

小学校見学



1年生が絵本を読んでもらったよ

※写真提供のご協力をお願いする場合があります。

授業体験



小学校の机は大きいな～

展覧会見学



どれもすごく上手。小学生ってすごいね！

1年生の学校生活

～ある小学校の1日～



時間

主な活動

8:00～8:20	登校
8:30～8:45	朝会・集会・健康観察
8:45～9:30	1校時
9:35～10:20	2校時
10:20～10:40	休み時間
10:40～11:25	3校時
11:30～12:15	4校時
12:15～13:00	給食（準備・片付けを含む）
13:00～13:40	そうじ・昼休み
13:40～14:25	5校時
14:40	帰りの会・下校

1年生の学習内容

国語	ひらがなの読み書きから学習します。
算数	まず、10までの数を学習します。
生活	身近な人たちや自然とのかかわりを通して、自立への基礎づくりをします。
音楽	みんなで歌を歌ったり、楽器などを使って演奏したりします。
図画工作	個々の発想を活かして、絵を描いたり造形的な遊びやものづくりをしたりします。
体育	体を動かす楽しさを味わいながら、基本的な動作を身に付け体力を養います。
道徳	自分自身のことや、他の人のこと、社会、自然とのかかわり方など、よりよい生き方を考えます。
特別活動	クラスの約束をみんなで決めたり、学校行事に参加したりします。

※授業時間は45分間です。入学当初は学校生活に早く慣れるように授業の進め方を工夫するなど無理のないようにしていきます。
※学校生活に慣れてくると、5校時まで授業が行われるようになります。

ある小学校の主な学校行事

- ☺ 入学式 ☺ 遠足 ☺ 学校公開(参観日)
- ☺ 運動会 ☺ 個人面談(家庭訪問)
- ☺ 健康診断 ☺ 保護者会 ☺ 避難訓練
- ☺ 交通安全教室 ☺ クリーン運動
- ☺ 学芸会・音楽会・展覧会・学習発表会のいずれか
- ☺ 校内書きぞめ展など

※各行事の詳細は、小学校にお問い合わせください。



小学校 入学までの流れ

小学校入学前 Q & A

入学までの主な流れ

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	「就学通知書」を各ご自宅に送付します。「就学時健康診断のお知らせ（日時・場所）」が記載されています。
11月	各小学校で「就学時健康診断」を実施します。
12月	
1月	各小学校で「新1年生保護者説明会」を行います。日程は、小学校からお知らせします。
2月	
3月	入学式について、小学校からお知らせします。

家庭での準備

就学前に行うべき準備事項や小学校での事前交流

学校公開日について

通常の授業に加え、朝の学級の活動やクラブ活動、休み時間など、普段の小学校の様子をご覧いただけます。日程などの詳細は小学校ごとに異なりますので、各々のホームページをご覧いただくか、直接お問い合わせください。また、年間8日間実施している土曜授業日も公開となっています。

なお、入学にあたり不安なことなどについて、学校公開日に参加した際に相談することもできます。

問い合わせについて

- ◆就学通知書・・・教育振興部 学務課 学事係 ☎03-5984-5659
- ◆就学時健康診断・・・各小学校 または
教育振興部 保健給食課 学校保健係 ☎03-5984-5729
- ◆新1年生保護者説明会・・・各小学校

Q 入学までに準備しなければならないものは、何ですか？

A 各小学校では1月中旬～2月中旬の新1年生保護者説明会で、入学までに準備するものなどを説明します。この説明を受けて準備していくとよいでしょう。

Q 学校行事の予定を知りたいのですが、方法は？

A ほとんどの小学校で、年度当初に「1年間の主な学校行事」のプリントを配布します。行事の前には、さらに詳しい内容をお知らせします。また、学年ごとの行事については、学年褒りでも毎月お知らせしています。各小学校のホームページでも行事予定をご覧いただけます。

Q 一人で通学できるでしょうか？登下校の安全も心配です。

A 入学前にお子さんと一緒に通学路を歩いて、一人で通学できるという自信をもてるようにしましょう。また、交通事故や不審者などから身を守るために、具体的な注意事項や対応について親子で確認しておきましょう。特に、交番や緊急避難所(ひまわり110番)の位置については事前に確認しておくといよいです。

文字は自分の名前が読める程度でよいのでしょうか？

Q

A ~~ひらがなの読み書きも1年生の授業で学び始めます。入学当初にひらがなやカタカナが読めると、それが文字への興味につながることもあります。~~

参考資料1 「各園からの質問に対する小学校の回答」より

Q 食物アレルギーがありますが、給食は大丈夫でしょうか？

A 食物アレルギーのあるお子さんも安全で楽しい給食の時間を送れるように、学校給食で安全に選択ができる範囲での対応を行うことを基本としています。医師が記載した「学校生活管理指導票」に基づき、学校と保護者と話し合って対応内容を決めています。詳細は各小学校にご相談ください。

Q 家庭で大切にすることは、どのようなことですか？

A 早寝・早起き・朝ごはん、手洗いうがい等の基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできるようになることです。

「ねりま接続期プログラム」P.7

Q 【質問項目追加】

就学前に子どものことで学校に相談したいときは、どうすればよいですか？

学童クラブについて

学童クラブは、保護者の就労等により主に放課後の時間帯に保育を必要とする小学校の在籍児童を対象とした施設です。年齢が異なっても仲間となって楽しく遊び、共に過ごすことで、子どもが豊かに育つ環境を目指しています。新年度の入会申請の受付は、前年度の11月中旬頃からです。入会申請書は、各学童クラブや子育て支援課で配布しています。また、練馬区ホームページからダウンロードすることもできます。

問い合わせ先 こども家庭部 子育て支援課 子ども育成係…………… ☎ 03-5984-5827

保護者の相談窓口のご案内



就学相談

障害があるなど配慮を要する子どもの就学について心配がある方を対象に、発達状況に応じて相談を実施しています。

学務課 就学相談係…………… ☎ 03-5984-5664



教育相談

子どもの発達関係や学校生活、子どもへの関わり方や日常生活の中での悩みなどの相談を実施しています。

学校教育支援センター内 教育相談室…………… ☎ 03-5998-0091

学校教育支援センター練馬…………… ☎ 03-3991-3666

学校教育支援センター関…………… ☎ 03-3928-7200

学校教育支援センター大泉…………… ☎ 03-6385-4681



発達に関する相談

ことばが出ない・増えない、落ち着きがなく集中できない、運動面の発達が心配など、子どもの発達で心配なことや気になることの相談を実施しています。

こども発達支援センター…………… ☎ 03-3975-6251



子育て（家庭）に関する相談

練馬子ども家庭支援センター（児童虐待等に関する相談も可態です）

※郵便番号176,179地域の方…………… ☎ 03-3993-8155

※郵便番号177,178地域の方…………… ☎ 03-3995-1108

子育てがづらい方、子どもへの虐待で悩んでいる方を対象に、精神科医による相談を行っています（予約制）。お住まいの地域の保健相談所にお問い合わせください。

豊玉保健相談所…………… ☎ 03-3992-1188

北保健相談所…………… ☎ 03-3931-1347

光が丘保健相談所…………… ☎ 03-5997-7722

石神井保健相談所…………… ☎ 03-3996-0634

大泉保健相談所…………… ☎ 03-3921-0217

関保健相談所…………… ☎ 03-3929-5381

◆各区立保育園 ◆各区立幼稚園



子どもの心の健康に関する相談

子どもの行動や情緒面の問題に関する相談を実施しています。

東京都立小児総合医療センター こころの電話相談室

☎ 042-312-8119



子どもの養育、育児、性格行動など総合的な相談

東京都児童相談センター…………… ☎ 03-5937-2311

東京都児童相談センター電話相談室…………… ☎ 03-3366-4152

※「ねりま接続期プログラム」の内容を意識して見直しを行う。

【発行】令和2年9月

【発行・編集】練馬区教育委員会

【問い合わせ先】教育総務部 教育総務課 教育総務担当係

☎ 03-5984-1290

このリーフレットは練馬区ホームページからもダウンロードできます。



- 子育て・教育 → 教育
- 学校教育 → 施設
- 幼稚園・保育所と小学校との連携の推進
- 練馬区幼保小連携推進委員会